

西脇市教育委員会会議録

令和 8 年 6 月定例会

令和 8 年 6 月 29 日

西脇市教育委員会

西脇市教育委員会会議録
令和8年6月定例会

* 定例会招集方法
文 書

* 定例会開催年月日
令和8年6月29日

* 開催場所
委員会室

* 開会及び閉会時刻
開会 午後3時00分
閉会 午後3時40分

* 議事日程
別紙議事日程のとおり

* 本日の会議に付した事件

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 日程第1 | — | 会議録署名委員の指名について |
| 日程第2 | — | 前回会議録の承認について |
| 日程第3 | — | 会期の決定について |
| 日程第4 | — | 教育長報告 |
| 日程第5 | 報告第26号 | 令和8年度西脇市立学校給食センター物資調達委員の委嘱について |

＊ 出席委員

教 育 長	遠 藤 一 博
委 員	岸 本 み の り
委 員	柴 垣 美 紀
委 員	藤 尾 寛
委 員	和 多 眞 乗

＊ 欠席委員及び欠員
な し

＊ 議場に出席したものの職氏名

教 育 管 理 部 長	依 藤 嘉 久
教 育 創 造 部 長	萩 原 靖 久
教 育 委 員 会 参 事	竹 内 誠 久
教 育 総 務 課 長	宮 崎 和 久
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	村 上 昌 隆 市
人 権 教 育 課 長	笹 原 祥 幸
生 涯 学 習 課 長	長 谷 川 広 崇
生 涯 学 習 課 主 幹	高 瀬 橋 芳 文
教 育 管 理 部 参 事	高 橋 幸 策
中 央 公 民 館 長	東 田 伸 介
生 活 文 化 総 合 セ ン タ ー 館 長	生 田 昌 信
図 書 館 長	楠 本 晋 一
学 校 教 育 課 長	宮 下 原 正 貴
学 校 教 育 課 主 幹 兼 教 育 研 究 室 長	伊 原 正 章
学 校 教 育 課 青 少 年 セ ン タ ー 所 長	新 保 安 章
幼 保 連 携 課 長	上 田 歌 織
幼 児 教 育 セ ン タ ー 長	橋 本 恭 代

＊ 会議録作成者の職氏名

教 育 管 理 部 長	依 藤 嘉 久
-------------	---------

令和 8 年 6 月西脇市教育委員会定例会

議 事 日 程

6 月 29 日 午後 3 時開会 委員会室

日程	議案番号	件 名
第 1	報告第26号	会議録署名委員の指名について
第 2		前回会議録の承認について
第 3		会期の決定について
第 4		教育長報告
第 5		令和 8 年度西脇市立学校給食センター物資調達委員の委嘱について

西脇市教育長 遠 藤 一 博

◎教育長

—————〔教育長あいさつ…記述省略〕—————

◎教育長

まず、日程の第１、「会議録署名委員の指名について」を議題といたします。会議録署名については、私から指名をさせていただきます。岸本委員、そして和田委員の両氏にお願いいたします。

◎教育長

次に、日程の第２、「前回会議録の承認について」を議題といたします。前回定例会会議録につきまして、全員の御承認をいただいてよろしいでしょうか。

—————〔「異議なし」の声あり〕—————

◎教育長

それでは、異議なしと認め、全員の承認といたします。

◎教育長

次に、日程の第３、「会期の決定について」を議題といたします。６月２９日午後３時から、本日１日と決定としたいと思います。これに御異議ございませんか。

—————〔「異議なし」の声あり〕—————

◎教育長

それでは、異議なしと認め、会期は本日１日といたします。

◎教育長

次に、日程の第４、「教育長報告」を議題といたします。
事務局より報告をお願いします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。何か御質問がありましたらお願いします。

○委員

A I パイロット校ということで、指定を受けてから、現状の効果や授

業内容などについて教えてください。

○事務局

生成A I パイロット校事業というものが、3 区分にわたって設けられおり、A、B、C 区分とあります。

A 区分は、授業における生成A I の活用で、西脇市は採択を受けていません。

B 区分は、校務における生成A I の活用で、西脇中学校と西脇南中学校区の4 校が指定を受けています。

C 区分は、生成A I の活用を含む情報活用能力の育成ですが、西脇南中学校区と西脇東中学校区の6 校が指定を受けています。

春からの取組ですが、生成A I の校務における活用の研修を、特にB 区分の学校で行っています。また、昨年度まで行っていた授業におけるD X のネットワーク環境と端末を活用した事業については、市内全ての小中学校で行いますが、特に、B 区分、C 区分の指定を受けた学校を強化しています。

5 月29日に、重春小学校の3 つのクラスが授業公開を行いました。市内からは、27名の教員が参加し、さらに、沖縄県嘉手納町の教育委員会から、大城先生に講師としてお越しいただき、見学いただいた授業の講評と、校務における生成A I の活用方法を市内の先生方に講義いただきました。

6 月25日は、比延小学校で昨年度のリーディングD X スクール事業の後継事業であるC 区分の情報活用能力の育成について、3 クラスで授業公開を行いました。春日井市から、いつもお世話になっている水谷先生に来ていただき、授業の講評と、今後の授業の作り方等について講義いただきました。36名の市内小中学校の教師と東大阪市からの視察の6 名を受入れし、合計42名の方が比延小学校に来られました。

今後の見通しとして、C 区分の情報活用能力育成については、西脇東中学校で授業研究を行います。また、B 区分の校務における生成A I の活用については、西脇南中学校と芳田小学校で公開授業を予定しています。西脇南中学校区は2 年連続の指定ですので、さらに活用状況が研究され、定着していくことを期待しています。

生成A I の校務利用に関しては、市内全体に展開したいと考えており、これが進むことで、働き方改革や、職務に係る時間の効率化が図れることを期待しています。

◎教育長

今学期が始まって3 ヶ月で、市内を中心に公開授業を行い、これまで

の基盤の部分を再確認しました。そこに、国のD Xのアドバイザーの先生方をお招きし、A I活用についての御協議をいただいて研鑽を積むということからスタートしています。

ほかに、いかがでしょうか。

○委員

西脇中学校区・西脇東中学校区の第1回地域部会の内容について報告をお願いします。

○事務局

6月9日に行った比延地区の地域部会ですが、この部会は、比延地区区長会、比延小・双葉小・西脇東中のP T A代表、西脇東中学校の教職員の合計で9名から成り、6月9日は全員の出席がありました。

部会の協議内容ですが、主に通学支援の方法について協議を行っています。事務局から、通学支援対象の範囲や対象、通学支援の手段について説明を行いました。

国の基準では、通学支援の対象は、学校からの距離が6キロを超えることですが、比延地区では、町全体で要件を満たす住吉町と中畑町、一部地域で要件を満たす上比延町と塚口町の合わせて4町を支援対象にしたいという説明をしました。

通学支援の方法として、現状では、住吉町から比延地区内を通り、西脇地区や野村地区を経由して、西脇市駅まで行くおりひめバスというコミュニティバスがありますが、このおりひめバスを活用することを考えています。部会委員の皆様からは、コミュニティバスを活用することについて考えられるメリット、デメリットを挙げていただきました。その中で出たデメリットに対して、バス会社や、市の交通政策課と協議を進めた内容について説明を行いました。

具体的には3点あり、おりひめバスが現状、朝1便と夕方2便ほどになっていますが、この便だけですと、テスト期間や行事の際の下校に対応できないということで、お昼の時間帯に3便ほど増やすという案を提示しました。

2点目は、走行ルートに関して、現状、比延地区から西脇病院などを通して、西脇営業所から上野の交差点を通過し、西脇区のコミセンに向かうルートになっています。西脇中学校の通学で使うには、一番最寄りが西脇区のコミセンあたりになるので、かなりの距離を歩く必要があります。そのため、ルート変更についても考えており、西脇中学校に近い旧市役所周辺や三和橋、豊川郵便局付近にバスの停留所を設けることを考えると、通常ルートの上野交差点から右折して北上し、西脇小学校前

を通過して、旧市役所の方へ向かい、西脇中学校の近くの豊川郵便局前を通過して西脇区コミセンの方に戻ってくるルートをご提案させていただきました。

3点目は、バスの大きさに関して、現状は小型バスで、約30名ほど乗車できますが、通学に使うとなると、もう少し乗車が見込まれるため、バスの大きさも小型から中型に変更します。中型ですと、約50人～60人の乗車ができます。

以上の内容を提案し、協議を行いました。説明すると、委員の方も納得はされますが、実際に乗ってみたいとわからないとの御意見がありましたので、明日になりますが、実際の車両を使って乗車の体験を行います。試乗を通じて地域部会で協議し、意見をまとめていきたいと思っております。

◎教育長

実際に試乗いただいたり、ルート変更も可能ということで、西脇中学校方面に近い停車場所、ルート変更によるダイヤ調整などを含めての検討になってくると思っています。

ほかにはいかがでしょうか。

○委員

こども園の就職フェアについて、全園参加されたのか、何名来られたのか、また、来られた方の年齢がわかれば教えていただきたいです。

○事務局

6月14日に、みらいえにて就職フェアを開催しました。市内全こども園に参加いただき、個別の施設説明と、個別相談会を実施しました。14名の参加者があり、年代は、10代が2名、20代が6名、30代が1名、60代以上が3名、アンケートに御回答いただけなかった年齢不明の方が2名で、合計14名でした。

○委員

これまでも就職フェアはされていると思いますが、就職に繋がった報告はあるのでしょうか。

○事務局

毎年1名以上の就職に繋がっております。多いときでは13名の参加で7名が就職したということもありました。今年は14名の参加があったので、就職に繋がったかなと思っています。

◎教育長

毎年2回、就職フェアを実施していますが、1回目が今の参加人数でした。何人の方が就職に繋がるか興味があると思いますが、2回目は秋

に開催予定です。

ほかにいかがでしょうか。

○委員

幼児教育センターの6月25日に開催した公開保育を拝見させていただき、思ったことがありました。普段の保育の業務に加え、指導案も丁寧でわかりやすく作られており、ほかのこども園の職員も熱心に活動を見ておられました。その後、グループに分かれて意見交換もされ、私の都合で講師の方のお話は聞けませんでした。年齢に合わせた狙いがよく分かり、一番成長が著しい時期だからこそ、こうした取組がすごく大切だと感じました。園の方が、普段すごく頑張られていることに感心しました。

○委員

しばざくら幼稚園が閉園した後、初めて公開保育という形で津万こども園に行かせていただきました。しばざくら幼稚園に指導訪問で行かせていただいたときや、一保護者として通園させていただいたことを思い出しながら拝見させていただきました。

先生方の声かけや、子ども自身が考え行動する力を育てており、子どもの意見行動を受け入れ、否定せずに進めていることが多く見られたので良かったと思いました。

先生方の指導案がしっかり書かれており、それに基づき指導されているのがよくわかりました。月に1度、全体指針を考えられていると思います。振り返りながらは大変だと思いますが、継続して作っていただければと思いました。

園長先生も、幼児教育センターの指導や全体研修のおかげで、先生方の指導力向上にも繋がっており、感謝の言葉をおっしゃっていたので、やはり公開保育や研修はとても大事だと思って帰ってきました。

他の園でも公開保育があるとお聞きしたので、また参加できればと思いました。ありがとうございました。

◎教育長

補足がありましたらお願いします。

○事務局

御参加いただき、ありがとうございました。委員のお二方に出席していただいたということで、津万こども園の先生方がすごく喜ばれていました。

自分たちの保育を評価していただき、きちんと見ていただけたということ、お寄せいただいた感想についても共有していくことを伝えており

ます。

公開保育は指導案を書いていただくことになりますが、普段、先生方が書かれているのものとは少し違います。しかし、普段、園の保育を見られていない方が、ある日突然やってきて、視点が定まらないまま保育を見ていただくよりも、何を見たらいいか、どういう育ちを望んでいるか、学級経営の方向性などが入っている指導案の方が、きっと外部から来られた人は分かりやすいだろうということで、公開方法について書いていただいています。

それについて、事前に何回か訪問させていただき、先生一人ひとりと指導案についてお話ししながら、どうやって進めていくかなども一緒に検討させていただいております。

また、週案、月案につきましては、どの園も作られています。

◎教育長

ありがとうございます。ほかにありますか。

それでは御質問がないようですので、教育長報告についてはこれで終わりたいと思います。

◎教育長

次に、日程第5、報告第26号「令和8年度西脇市立学校給食センター物資調達委員の委嘱について」を議題といたします。担当課より報告をお願いします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

説明が終わりました。御質問がありましたらお願いします。

4名すべてが改選で、新しくなった方々だと思います。保護者、PTA代表の方が2名いらっしゃいますが、給食センターの調理の実態を御覧になるのが初めての方でしたので、非常に安価な価格でこれだけ栄養価の高いもの、そして、日々変わるたくさんのメニューを対応されているということで、本当に感心したと会議の中でお話されていました。

それでは、御質問がないようですので、「令和8年度西脇市立学校給食センター物資調達委員の委嘱について」を終わります。

◎教育長

以上をもちまして、本日の議事は、全て終了いたしました。慎重に御審議をいただきまして、ありがとうございます。

それでは、このほかに委員様方、若しくは事務局から御意見等があり

ましたら御発言願います。

○事務局

統合の関係で西脇中学校と西脇東中学校の関係は申し上げましたが、もう1グループの重春小学校と芳田小学校の統合の関係について申し上げます。

重春小学校と芳田小学校の統合に関しましては、これまで統合準備委員会を令和7年12月9日、令和8年2月27日、5月7日と、3回開催してきました。

この3回ですが、新設統合又は校区再編という統合方式についての議論を行ってきました。7月1日に行う第4回目で、委員会としての考え方や統合の方向性を集約していこうと考えています。

1回目の統合準備委員会で、委員から出た意見に基づき、対象校区の住民に対してアンケートを実施しました。アンケート数で統合を決めるわけではなく、あくまで委員の考え方を作っていく材料としてアンケートを実施しました。アンケート結果を踏まえて、2回目の会議では、3班に分け、統合方式についての意見を出し合い、3回目の会議では、2回目に出た統合に関する意見について、10の視点に分類し、子どもを主体に考えたときに、重視すべき視点は何かというテーマで議論を行いました。3回目の結果やこれまでの議論を踏まえ、第4回目の会議で方向性を出していければと思います。

◎教育長

重春小学校と芳田小学校の統合準備委員会の進捗状況ですが、3回の委員会を開催した内容と、7月1日に行われる第4回目の会議の方向を報告いただきました。

この件につきましてはこれからも随時、進捗について報告をさせていただければと思っています。今の件につきまして御意見等ありましたらお願いします。

ほかに御意見等がないようですので、続きまして、各所属長からの諸報告に移ります。各課順番にお願いします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。何か御質問がありましたらお願いします。

○委員

子どもたちの夏の紫外線対策をどうされてるのかと気になっており、

対策されていることがあれば教えてください。

○事務局

紫外線対策になるかわかりませんが、暑さ対策として、登下校において日傘の使用を推奨しています。紫外線への対策を限定して行っているということはありません。

また、日焼け止めクリームについては使用できていると考えております。

○委員

テレビの報道等で、高校ではサングラスの着用を推奨されている学校もあるようで、昔と違って紫外線量が多く、皆さん意識は高いと思います。外で活動することも多いと思うので、気になりました。

◎教育長

先日、中学校の市内の総体が行われました。初日は天候が悪かったんですが、その次の日は天候が回復して、私が行ったソフトボールの会場で、内野を守っていた選手たちが2人ほど、競技用のサングラスをつけていました。特にフライが上がったときの太陽光の対策だったかもしれませんが、着用した選手がいらっしゃいました。そういう指導が顧問から入ったのか、サングラス着用を協会として対応を認めているのか、いろいろなところで大事な視点になるかと思っています。

それぞれの子どもたちで対応している日焼け止めクリームなどは、認められている部分だと思っています。

ほかに、御質問がないようですので、各所属長からの報告を終わりたいと思います。

それでは、次に、次回の定例会の開催日時について協議をします。事務局からお願いします。

—————〔提案説明…記述省略〕—————
————— 協 議 —————

◎教育長

それでは、次回の定例会を7月29日水曜日、午後3時からと決定いたしますので、御予定をお願いします。

以上をもちまして、本日の定例教育委員会を閉会といたします。御苦勞様でした。

————— 閉 会 —————